

## いちご一会 ～北山の柱として～



何気ない日常に思える日々も、二度と巡ってこないものです。「あたり前」はあたり前ではないのではないのでしょうか。かけがえのない「今」、ともに過ごす仲間感謝の気持ちを持ち、日々を大切に過ごしてほしいと思います。

### 音楽祭を終えて

11月は音楽祭に始まり、定期テスト3や職業講話など慌ただしく過ぎていきました。そして、2学期も残すところあと1か月となりました。行事で培った仲間との絆、自らの成長を日常生活に生かしていけるよう、2学期の目標はどのくらい達成できたか振り返り、確認をしてほしいと思います。もう一度自らの目標と向き合い、自分自身の生活を見直して2024年の有終の美を飾りましょう。

12/2(月)から三者懇談会を予定しています。2学期の学習面や生活面について、学校とご家庭での様子を情報交換し、今後のよりよい生活のためにお話しできたらと思います。そして、少しずつ進路について考える機会をもつようにしてほしいと思います。

### 「音楽祭の思い出」作文紹介

A組…3年生の気持ちのこもった歌を聴き、私たちも「気持ち」で人を感動させられるような合唱ができるよう残りの中学校生活を充実させていきたい。この仲間と過ごす、何にもない毎日も最初で最後なのだから楽しみたいと強く思った。この心強い、あたたかい、最高の仲間と！

B組…3年生の合唱の素晴らしさは技術や努力だけでなく、歌声に乗せられた熱い思いによるものだと思う。我々2年生も、この仲間と過ごす中学校生活が半分を切ってしまった。一つ一つの行事、一日一日を大切に、後悔しないように過ごしたいと思う。

C組…歌っている間、誰か一人の失敗は皆でカバーすればいいという安心感があった。「心の瞳」の「いつか若さをなくしても心だけは決して変わらない絆で結ばれてる」という歌詞のように、今回の合唱で一人一人の絆がより深まったと思う。皆と練習してきて信頼し合えたからこそこの合唱だったと思う。これからも人と人との絆を大切にしていきたいと思った。

### 音楽祭の様子

### 学年合唱「旅立ちの時 ～Asian Dream Song～」